

令和4年度版 学校教育における指導の努力点

【本県教育の目標】

創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する。

平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する。

学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会の実現を図る。

幅広い教養と専門的能力を培うとともに、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材を育成する。

沖縄県教育振興基本計画

学校教育における指導の努力点

【努力点】

○確かな学力の育成

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努める。

学校においては、目的意識の高揚を図るため、家庭、地域社会等と連携し、子供たちに目標の達成に向けて努力することの大切さに気付かせたり、その過程を振り返ったりする活動を通して、自己肯定感や向上心を育む指導に努める。

○豊かな心の育成

道徳科を要として、教育活動全体を通じて、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うような道徳教育を推進する。

また、地域の自然や歴史、文化に係る地域素材を積極的に教材化し、体験活動や体験的な学習など、多様な活動の促進により、心の拠り所である地域への愛着心やそれらを基盤に他の文化を受容するなど、個性豊かで創造性に富んだ学習活動を推進する。

○健やかな体の育成

健康に関する現代的課題に適切に対処するために、学校保健、学校安全及び学校給食を総合的にとらえ、体験的な学習の充実に努めるなど、子供たちの心身の健康の保持増進に組織として一体的に、かつ意図的、計画的に取り組む。

また、生き生きと学校生活や家庭生活及び社会生活を営むため、家庭支援の視点に立った取組をすすめ、学校の教育活動全体で、基本的な生活習慣の確立に係る適切な指導の充実に努める。

I
幼児教育

II
小学校・中学校

III
高等学校

IV
特別支援学校

【関連施策】

- 沖縄21世紀ビジョン基本計画 沖縄県教育大綱 沖縄県教育振興基本計画
 生涯学習・社会教育推進の努力点 学力向上推進5か年プラン・プロジェクトII

趣旨

本県学校教育の現状と課題に基づき、学校教育における実践上の指針としての3つの「努力点」及び具体策としての「努力事項」を、幼稚園等、小学校・中学校、高等学校、特別支援学校の各校種ごとに示すことで、各学校における教育活動の改善・充実に資する。

の 本
重 年
点 度

○確かな学力の育成

○豊かな心の育成

○健やかな体の育成

幼 稚 園 等 ・ 小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 等 学 校 ・ 特 別 支 援 学 校 の 努 力 事 項

幼児教育

- ・ 幼児教育の基本の重視(p.8)
- ・ 生きる力の基礎を育む資質・能力(p.9)
- ・ 全体的な計画の作成と評価・改善 (p.10)
- ・ 園内研修の充実(p.11)
- ・ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続(p.12)
- ・ 子育ての支援体制の充実(p.13)
- ・ 健康及び安全の確保(p.14)

1 教育課程

- (小中) 生きる力を育み、創意工夫を生かした教育課程の編成・実施(p.16)
- (高) カリキュラム・マネジメントの充実を図り、資質・能力の育成を目指す主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のために(p.17)
- (特) 生きる力を育み、よりよい社会を創る特色ある教育課程の編成及び実施 (p.18)

2 学習指導

- (小中) 「自立した学習者」の育成に向けた指導体制や指導方法の確立(p.19)
- (高) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善(p.20)
- (特) 「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた指導の充実(p.21)

3 道徳教育

- (小中) 自他の生命を尊重する心を基盤に「豊かな心」を育む(p.22)
- (高) 人間としての在り方生き方を主体的に探求し、豊かな心を育む(p.23)
- (特) 自立した人間として他者と共によりよく生きるための「豊かな心」を育む(p.24)

4 総合的な学習の時間／総合的な探究の時間

- (小中) 各学校において定める目標及び内容や探究的な学習の指導のポイント(p.25)
- (高) 自己のキャリア形成の方向性と関連した横断的・総合的な探究活動の推進(p.26)

5 健やかな心と体

- (小中高特) 心と体を一体として捉えた、健康の保持増進と体力の向上(p.27)

6 生徒指導

- (小中) キャリア形成に向けた生徒指導の充実(p.30)
- (高) キャリア形成につながる生徒指導の充実(p.31)
- (特) 幼児児童生徒の障害特性に応じたキャリア形成に向けた生徒指導の充実(p.32)



7 キャリア教育

- (小中) 社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育む取組の推進(p.33)
- (高) 生徒の自己実現及び社会参画をめざす指導の充実(p.34)
- (特) 小・中・高等部の一貫した進路指導と職業教育の推進(p.35)

8 特別活動

- (小中) 多様な他者と協働し、課題の解決を通し、自己実現を目指す力の育成 (p.36)
- (高) 様々な集団活動や体験的な活動を通して、生徒の人間形成を図る(p.37)
- (特) 豊かな体験活動と望ましい集団生活を通して主体的・実践的な態度を育む(p.38)

9 進路指導

- (高) キャリア教育を推進し、目的意識を高め、自らの進路を主体的に選択決定し、自己実現ができる生徒の育成(p.39)

10 中途退学対策

- (高) 存在感や自己実現の喜びを実感できる指導・支援の充実(p.40)

11 特別支援教育

- (小中) 個々の教育的ニーズの把握と全校体制による教育的支援(p.41)
- (高) 高等学校における障害のある生徒の学びの場の整備・連携強化(p.42)

12 自立活動

- (特) 心身の調和的発達を基盤に培い、自立を目指した主体的活動の推進(p.43)

13 校内教育支援

- (幼小中特) 子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実(p.44)

14 交流及び共同学習

- (幼小中高特) 幼児児童生徒の豊かな人間性と社会性の育成(p.45)

15 食育

- (小中高特) 基本的生活習慣の確立と健全な食生活を実践することのできる力の育成(p.46)

16 学校安全・防災教育

- (小中) 幼児児童生徒の危険回避能力の育成 (p.49)
- (高) 生徒の危険回避能力の育成 (p.50)
- (特) 幼児児童生徒の危険回避能力の育成(p.51)



17 人権教育・平和教育

- (小中特) 生命の尊重や個人の尊厳及び平和を希求する心を育む(p.52)
- (高) 生命の尊重と平和を希求する態度の育成 (p.53)

18 国際理解教育・外国語教育

- (小中) 国際社会に対応できるコミュニケーションを図る資質・能力の育成(p.55)
- (高特) 国際社会に対応できる国際理解教育・外国語教育の推進(p.56)

19 情報教育

- (小中) 情報活用能力の育成と情報モラル指導の充実(p.58)
- (高) 学習の基盤となる資質・能力である情報活用能力の育成(p.59)
- (特) コンピュータ等の支援機器の活用(p.60)

20 環境教育

- (小中) 環境の保全やよりよい環境の創造のために、主体的に行動する能力、態度の育成(p.61)
- (高) 環境問題解決の能力及び環境保全に参加する態度の育成(p.62)
- (特) 身近な環境に目を向け、それを保護・改善していく意欲・態度の育成(p.63)

21 へき地教育

- (小中) 少人数の特性を生かした学習指導、合同・集合・交流学习の推進(p.64)

22 総合学科

- (高) 自己の進路への自覚を深める学習の推進(p.65)

23 職業教育

- (高) 社会を支え産業の発展を担う職業人の育成(p.66)

24 定時制・通信制教育

- (高) 生徒一人一人の生きる力を育む定通教育(p.67)

25 学校間連携

- (小中) 「学びの自立」に向けた小学校教育から中学校教育への円滑な接続(p.68)
- (高) 履修機会の拡大による教育の一層の弾力化(p.69)
- (特) 学びの連続性を重視した対応(p.70)

26 子ども貧困対策

- (小中高特) 教育の機会均等を図るための子供の貧困対策の推進(p.71)

